

「たらのめ」の早出し栽培

(園試・高冷地開発センター)

1 背景とゆらい

「たらのめ」の早出し栽培は各地でおこなわれているが、収穫時期が2月以降の場合が大部分である。現在12～1月に全出荷量の6%程度出荷されているが、品質的に劣っている状況である。また早出しの方法についても未だ統一的なものはない。

たらのめはウドと同様ウコキ科 *Aralia* 属で自落休眠が存在する。そこで休眠打破の方法として穂木冷蔵およびジベレリン噴霧処理をおこない12月～1月収穫を検討したところ一応の成果が得られたので参考に供する。

2 技術の内容

処理法	処 理 内 容	採穂時期	収穫時期	適 応 地 域
穂木冷蔵	0℃で35～40日冷蔵	10月下旬 ～11月上旬	12月下旬 ～1月上旬	県下全域
ジベレリン 処 理	50～100 ppm / 回噴霧	12月上旬	12月下旬 ～1月上旬	県北山間高冷地
	50 ppm / 回噴霧	12月中旬 ～12月下旬	1月中旬 ～2月上旬	県北山間高冷地

注) 穂木冷蔵において湿床入室時に50ppmジベレリン噴霧により収穫時期がさらに4～5日早まる。

3 指導上の留意点

- 1) 冷蔵温度は0℃とする。また冷蔵時の穂木の長さは40cmと長めにしておき、湿床入室時に30cmに切り戻す。冷蔵時穂木の切口は乾かさない。
- 2) 噴霧するジベレリンの量は1穂木あたり約0.5mlとし頂部がぬれる程度とする。採穂時期が遅いと100ppmのジベレリン噴霧では葉害の恐れがあるので低濃度のものを用いる。
- 3) 早出し栽培に用いる穂木の大きさの目安としては湿床入室時の穂木の重さが50g以上のものを用いる。この場合茎径2.0cm以上では長さ20cm、1.8～2.0cmでは30cm、1.5～1.7cmでは40cmとなる。
- 4) 培地は水槽とし水温15℃前後と低めにする。水温20℃では穂木の腐敗が多くなり収穫率が低下する。なお培地の水は1～2日毎の交換とし、穂木は5～10cm水につける。
- 5) 湿床は芽が凍らないよう保温資材等で保温し、トンネル内の温度は25℃前後とし、日中温度が上がるようであれば寒冷え等で光し、トンネル内の換気はできるだけおこなわない。
- 6) 駒みどり等とけの少ない系統のものはこの栽培法では腐敗が多くなる恐れがある。
- 7) ジベレリンの処理濃度は休眠の程度との関係が深いと思われる。また低温遭遇時間等と休眠打破の関係について未だ不明な点があることから、ジベレリン処理法

については適応地域を限定した。

4 当該事項にかかる試験研究課題名

施設利用産品目の検索「作すのめ」の切枝早出し栽培

5 参考文献

昭和59年度地域農業開発拠点試験地設置事業成績書

6 試験成績の概要

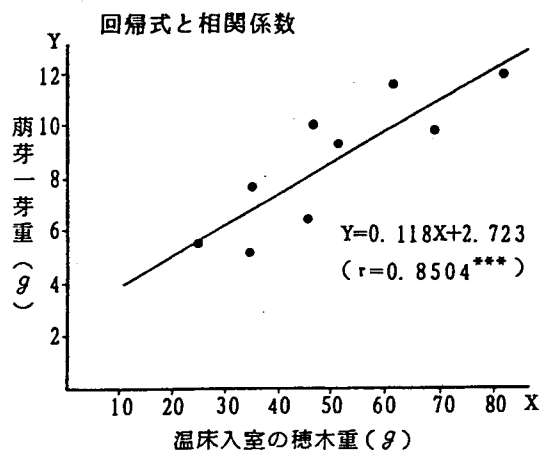


図1 穂木重と萌芽一芽重の関係 (58区)

表1 冷蔵処理による萌芽状況 (59区)

採種 月日	冷蔵 期間 (日)	温床入 室月日	温床入 室時の 穂木重 (g)	萌芽 一芽重 (g)	温床入室時からの日数 (収穫割合%)							
					16 20日	21 25日	26 30日	31 35日	36 40日	41 45日	46 50日	
10.27	35	12.1	55	8.5	—	—	15	35	45	5	—	
	35+GA	12.1	53	11.5	55	45	—	—	—	—	—	
	40	12.6	56	8.6	—	9	33	33	17	4	4	
	45	12.11	56	9.7	—	8	42	33	17	—	—	
11.6	35	12.11	47	6.7	—	13	42	29	8	8	—	
	35+GA	12.11	47	9.7	14	68	9	9	—	—	—	
	40	12.16	49	7.5	14	23	50	14	—	—	—	
	45	12.21	45	8.0	—	30	35	35	—	—	—	
11.16	30	12.16	53	8.3	4	27	46	18	5	—	—	
	35	12.21	50	9.4	—	36	32	32	—	—	—	
	35+GA	12.21	48	9.8	9	64	27	—	—	—	—	
	40	12.26	49	6.4	—	14	52	14	19	—	—	

注: GA: ジベレリン50ppmを温床入室時1回噴霧 1区20本処理

表2 ジベレリン処理による萌芽状況 (59区)

採種 月日	ジベレ リン濃 度 (ppm)	温床入 室月日	温床入 室時の 穂木重 (g)	萌芽 一芽重 (g)	温床入室時からの日数 (収穫割合%)							
					16 20日	21 25日	26 30日	31 35日	36 40日	41 45日	46 50日	以降
12.1	0	12.1	51	7.2	—	13	17	26	17	17	9	
	50		51	9.3	4	52	24	16	4	—	—	
	100		52	9.7	37	38	21	4	—	—	—	
12.11	0	12.11	63	8.0	—	16	21	47	11	5	—	
	50		66	9.7	—	42	47	11	—	—	—	
	100		62	10.6	—	47	26	26	—	—	—	
12.21	0	12.21	46	6.4	—	—	16	84	—	—	—	
	50		46	9.8	—	44	52	4	—	—	—	
	100		47	9.3	4	83	8	—	—	—	—	
1.8	0	1.8	56	9.7	—	—	87	13	—	—	—	
	50		52	8.9	—	44	56	—	—	—	—	
	100		57	10.3	—	41	59	—	—	—	—	

注: 1区20本処理